

チャール会・大分 会報

2021年(令和3年)6月号

幹 事 長：成瀬 輝一

〒870-0936 大分市岩田町 1-1-1 Tel : 097-558-4344

e-mail : naruse@iwata.ed.jp

事 務 局：岩下 孝子

〒870-0872 大分市高崎 1-5-8 Tel & Fax : 097-546-7899

会報編集・発行：本田 久親

〒870-0875 大分市青葉台 2-5-20 Tel & Fax : 097-543-4013

e-mail : hondahi@oct-net.ne.jp

第122回の絵画展を開催し、コロナ禍の渦中でしたが無事終了することができました。多数の出品と会期中の当番など、ご協力有難うございました。

6月の会報をお届けします。

● 5月度月例会報告

【室内写生会】

5月度の月例室内を5月4日(火)、PM1時から、コトブキヤで実施しました。大野さんが、花屋が開けるくらい沢山のいろんな種類の色とりどりの薔薇を持ってきてくれました。華やかな室内での写生でした。最後に作品を並べて高木先生に恒例の一口講評をしていただきました。

出席は、岩下、大野、佐藤つき、白岩、杉田、中島、野田、橋本、本田と高木先生の計10人でした。



【野外写生会】

5月度の野外例会は絵画展開催月のため恒例により取り止めました。

● 6月度月例会の予定(当番：野田、吉村)

【室内写生会】

6月1日(火)、13時～、コトブキヤでの室内写生を行います。多数ご参加ください。

【野外写生会】

6月度の野外写生は、20日の日曜日に、以前CC大分に在籍していた高橋隆徳さんのお宅にお伺いして、周辺風景のスケッチを行いたいと思います。参加される方は9時30分までに曾根崎産院駐車場に集合してください。分乗して出掛けます。当日、雨天などで野外写生が無理な場合は曾根崎産院トレーニングルームでの室内写生に切り替えます。

● 第122回絵画展（春の作品展）実施報告

5月17日（月）から1週間、第122回絵画展を開催しました。大分県でも新規感染が急速に拡大し、感染者数が高止まりステージ3に引き上げられた中で開催が危惧されましたが、十分な感染対策を講じた上で実施することにしました。ただ、客員の先生による恒例の講評は、アートプラザから3密回避のため取り止めるよう指示されましたので中止しました。出品者数21人（会員：19※人、客員：2人）、作品数66点（会員：65※点、客員：2点）でした。（※会員1人の作品一点については目録出稿後の連絡でしたので目録には掲載できませんでした。）



なお、従来どおり今回も作品集を佐藤典昭さんに作成していただきますが、各作品の写真撮影は前回に続いて吉村さんにしていただきました。

今会期中はコロナに加えて、記録的に早い梅雨入りにより前半は雨模様の日が続いたため来場者は少なく、後半の2日間で天候が回復し多くの方が来場されましたが、期間を通じてはこれまでの絵画展よりかなり少なめでした。



↑ CC 大分の精神的支柱でもある大御所のお二人

● 次回（第 123 回）絵画展の予定

次回の絵画展は 10 月 25 日（月）からの 1 週間を予定しています。今回はコロナも収束し、正常な形で実施できることを祈っています。

今回の展示作業に際して、一部作業に手間取ることとなった点がありましたので、次回には留意願います。

- ① 展示作業は作品に添付された番号札によって業者が行いますので、搬入に際しては、ハガキ大程度の用紙に事前にお知らせしている目録の番号を明示して、作品の前面に仮付けして持ち込んでください。箱に入れた状態でコトブキヤさんに搬入依頼するものについては、箱の表面にも番号札を貼り付けておいてください。
- ② 掲示用の吊り紐を額装後面の所定の位置（縦、横を間違いなく）にきちんと取り付けておいてください。
- ③ 作品集の作成のため全作品の写真撮影をしますが、ガラスやアクリル板があると反射しますので、できるだけ取り外した状態で持ち込んでください。ただし、写真を自身で撮影して、作品集作成をお願いしている佐藤典昭さんに、デジタル画像で直接送られる作品についてはその必要はありません。また、ガラス或いはアクリル板が容易に取り外せる軽量の作品や、水彩等で取り外すと作品の見栄えが悪くなると思われるものについてはそのまま結構です。
- ④ 搬出時に会場に来ることができず、コトブキヤさんにも事前に持ち帰りをお願いしていない方の作品は会場に残したままにはできませんので、必ずコトブキヤさんに持ち帰りの依頼をおいてください。

【編集後記】

青葉若葉の初夏となり野外スケッチの時期となったものの、つぼみのままのアジサイもびっくりの異常に早い梅雨入りで、ここ当分は残念ながら野外スケッチができなくなることが多くなるかもしれません。雨天の場合は曾根崎産院トレーニングルームでの室内写生として月例会は実施します。

絵画展の期間中は、大分県のコロナはステージ 3 でしたが、最終日の翌日の 24 日からはステージ 4 に引き上げられています。厳しい状況は当分続くようです。十分注意して過ごしましょう。

CC 大分 会報編集事務局 本田 久親